

平成30年5月10日
生産流通課
076-225-1621
(内線 4667)
担当：藪・竹上

石川県オリジナルなし新品種「加賀しずく」の摘果講習会の開催について

出荷2年目を迎える石川県オリジナルなし新品種「加賀しずく」の生産者を対象に、県農林総合研究センターにおいて、大きく美味しい実をならせるために欠かせない「摘果(てきか)作業」の栽培管理講習会を開催しますので、ご案内いたします。

記

- 1 日 時：平成30年5月14日(月) 9:00~10:30
- 2 場 所：農林総合研究センター農業試験場内(金沢市才田町戊295-1)
なしほ場(別添地図参照)
- 3 主 催：加賀しずく研究会 ※加賀しずく生産者の組織
- 4 内 容：①開会あいさつ(加賀しずく研究会 会長 上田透氏)
②農業試験場研究員による摘果技術の講習、摘果作業実践

<参考：なしの摘果>

なしは一つの花そうに3~10個の花が咲き、多くの小さい実を付けます。そこで、大きく形の良い実だけを最終的に収穫するために、まだ実が小さい開花後1か月頃(5月)を目途に、1個だけ実を残し、他は切り落とす作業(摘果)を行います。



摘果前



摘果後